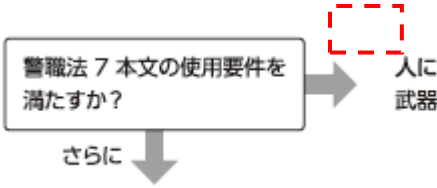
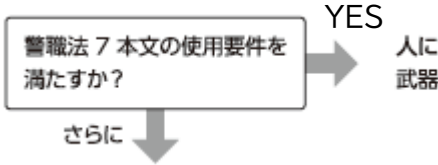


警察公論第 78 巻第 10 号付録「SA2024」訂正とお詫び

本書の下記の箇所に誤りがありました。以下のとおり訂正し、深くお詫びいたします。

66 頁 ワンポイント教養【武器の使用】	
● フローチャート内に誤植	
誤	警職法 7 ただし書の危害許容件件を満たすか？
正	警職法 7 ただし書の危害許容要件を満たすか？

66 頁 ワンポイント教養【武器の使用】	
● フローチャート内に誤植	
誤	正
	
<p>フローチャートの「YES」の表記が抜けています。                  ※フローチャートの内容に誤りはございませんので、ご安心くださいませ。</p>	

91 頁 刑法 15【未遂】	
● プラス解説の解説文中に誤植	
誤	3 枝文は傷害未遂については……
正	3 枝文は障害未遂については……

110 頁 刑法 29【同時傷害の特例】	
● プラス解説の解説文中に誤植	
誤	5 ……判例は、共謀を欠く場合との均衡等を理由に、本特定 <del>の</del> 適用を肯定する。
正	5 ……判例は、共謀を欠く場合との均衡等を理由に、本特例 <del>の</del> 適用を肯定する。

126 頁 刑法 42【事後強盗罪】	
● プラス解説中の解説文に誤り	
誤	3 窃盗の現場から A により……窃盗罪が成立する（最決昭 34.3.23）。
正	3 一般人により現行犯逮捕され、警察官に引き渡されるまでの間、被逮捕状態を脱するため逮捕者に暴行を加えた場合は、刑法 238 条における逮捕を免れるための暴行に当たる（最決昭 34.3.23）。

127 頁 ワンポイント教養 刑法 42【事後強盗罪】	
● 説明文中に誤植	
誤	2 ……暴行・脅迫は、窃盗の機会の継続中に行わなければなりません窃盗と暴行の間に密接な関連性……
正	2 ……暴行・脅迫は、窃盗の機会の継続中に行わなければなりません。窃盗と暴行の間に密接な関連性…… ⇒「なりません」と「窃盗と暴行」の間に、句点(「。」)が入ります。

158 頁 ワンポイント教養 刑事訴訟法 17【緊急逮捕できる罪名】	
● 図表中の、緊急逮捕できない罪名の例につき誤植	
誤	軽犯罪法違反の罪 単純逃走罪 殺人予備罪 ……
正	軽犯罪法違反の罪 殺人予備罪 …… ⇒単純逃走罪を削除します。

241 頁 生活安全 22【福祉犯捜査の根拠法令と違反態様】	
● プラス解説の解説文中に誤植	
誤	2 枝文の行為は、15 歳未満の自動を……
正	2 枝文の行為は、15 歳未満の児童を……

370 頁 刑法 65【罪数】	
● プラス解説の解説文中に誤り	
誤	強盗致死罪
正	強盗殺人罪

以上